

放課後等デイサービス利用者評価 集計結果

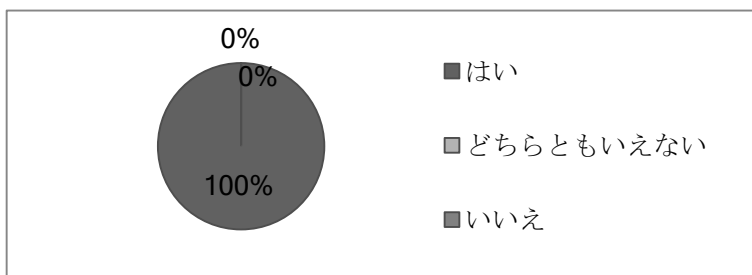
平成29年11月30日

若者相談センター ワンダーポケット

平成27年4月付で厚生労働省から通達のあった「放課後等デイサービスガイドライン」に則り、保護者の皆様にアンケートをお願いしていましたが、集計結果が出ましたのでご報告いたします。ご回答いただいた皆様ありがとうございました。なお、回収期間が短く、回収数が減ってしまいましたので、次回からは期間を長くして実施していきたいと思っております。

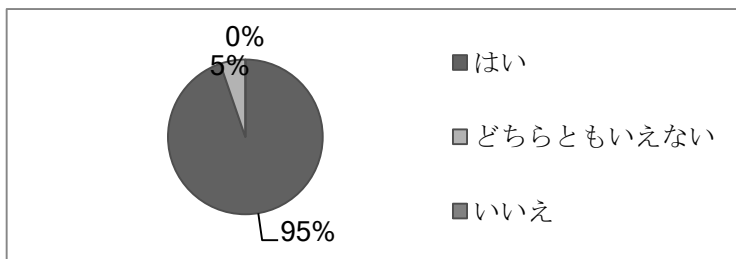
(回答数19 全登録者中42%)

1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



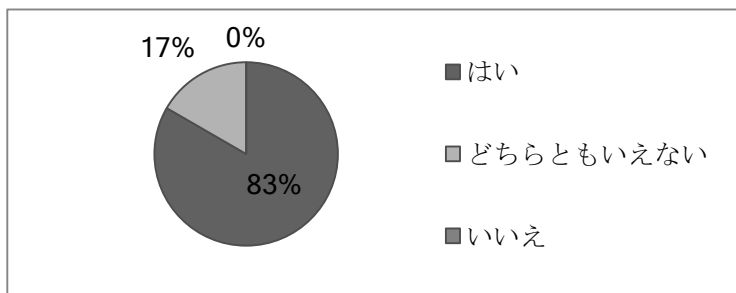
すべての方から「はい」とご回答いただきましたが、今後は2階のスペースも有効利用していきたいと思っております。

2. 職員の配置数や専門性は適切であるか



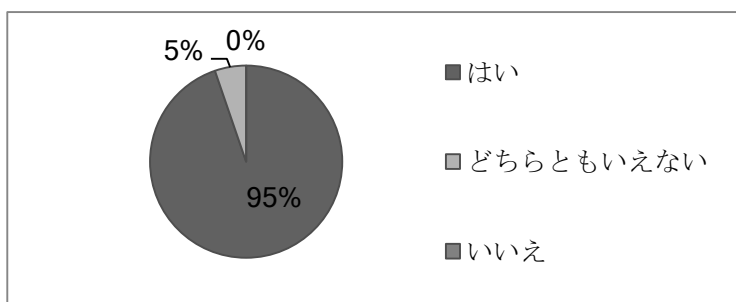
ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。この結果に慢心せず、より専門性の高い療育を目指していきたいと思っております。

3. 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



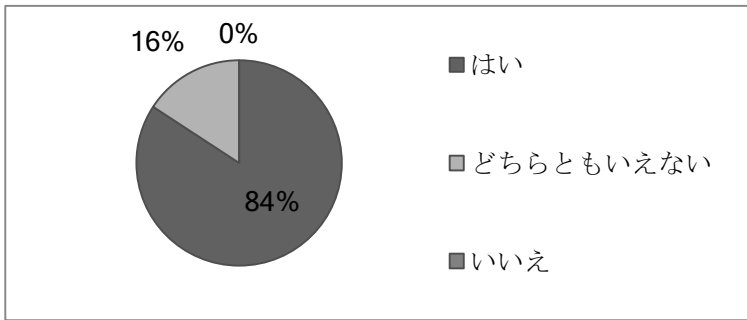
ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。

4. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか



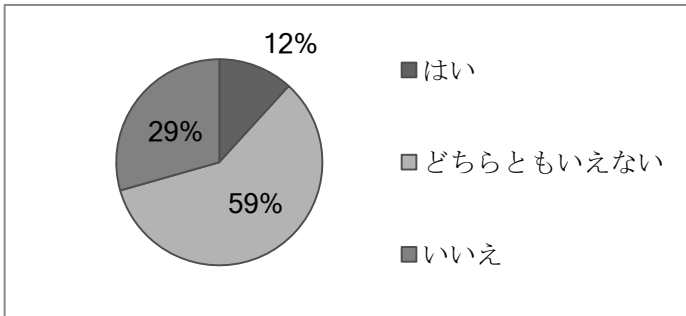
ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。

5. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきましたが、今後もお子さん一人一人のニーズに合わせてプログラムを工夫していきたいと思います。

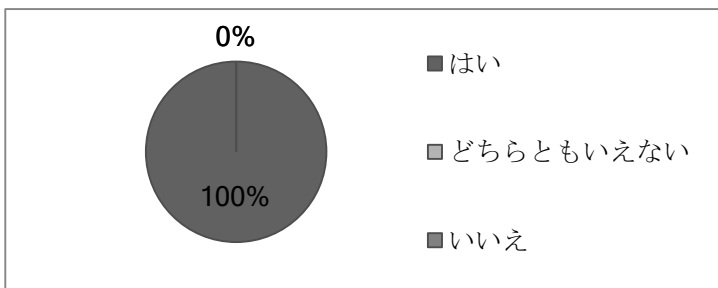
6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



厚生労働省のガイドラインによると「放課後等デイサービスの提供にあたっては、子どもの地域社会への参加・包容（インクルージョン）を進めるため、他の子どもも含めた集団の中での育ちをできるだけ保障する視点が求められるものである」とされています。現在のワンダーポケットの形態は個別療育が中心ですので、地域のお子さんとの交流はありませんが、大人が少し手をかけることで地域のお子さんと楽しく遊べるような交流の場を提案していけるとよいのではないかと考えています。

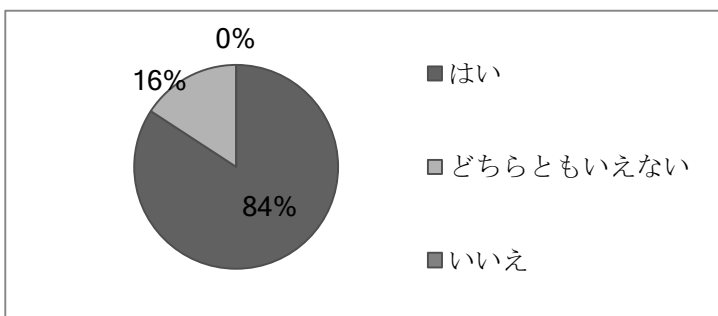
- 交流することが良いとは言えないので、今の状態に不満はありません。

7. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



すべての方々から「はい」との回答をいただきましたが、今後も療育を進めていく中で継続して努力していきたいと思います。

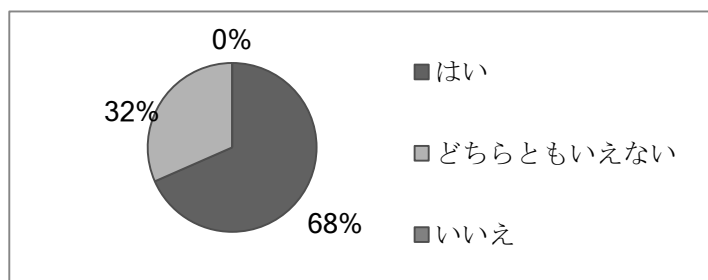
8. 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



ほとんどの方に「はい」とご回答いただきました。下記のようなご意見もありますので、今後も保護者の方との情報共有の方法を検討していきたいと思います。

- 保護者にもいろいろな人がいるので、調整されているとは思いますが。ただ無理をさせない事を第一にしすぎると、子どもの状態が悪くなる場合があります。

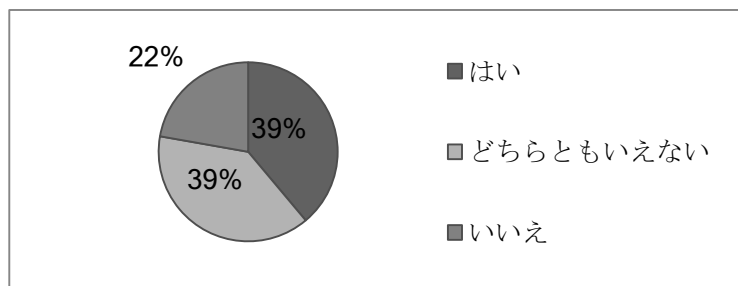
9. 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



「はい」と「どちらともいえない」とのご回答いただきました。お子さんが一人で通っている方も多いため、保護者の方とお話しする時間をどのように確保するか検討したいと思います。

- 時間の問題で難しいのは理解しています。

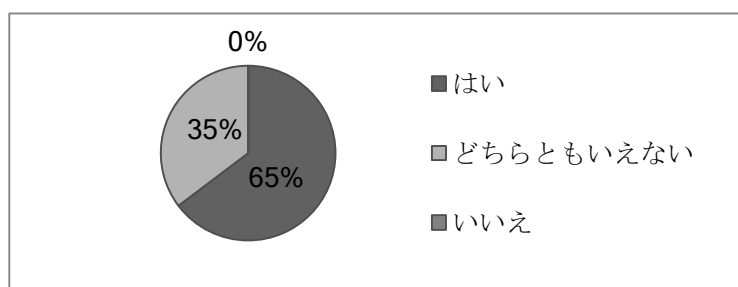
10. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



「どちらともいえない」「いいえ」の回答が多く、今後の課題と受け止めております。バザーの実施等もその一つと考えています。今後もグループ療育の方の保護者会の実施や保護者の皆様同士の時間をどう作っていくか内容や方法を検討したいと思います。

- 保護者同士の気楽なおしゃべりがしたい。
- 父母の会の考え方は色々あり、連携しすぎると、ワンダートンネルの良さが失われてしまう心配はあります。

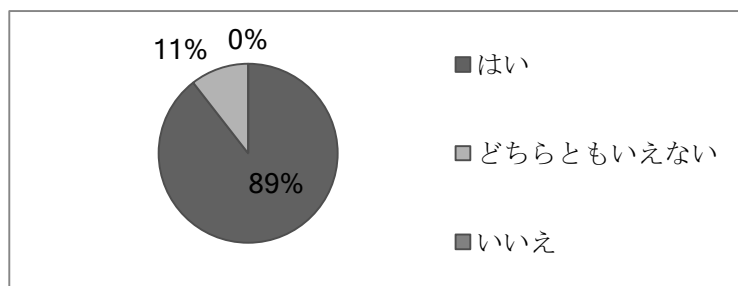
11. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



「どちらともいえない」の回答を多くいただきました。下記のご意見も参考にしつつ、苦情があった場合の体制の周知に努めたいと思います。

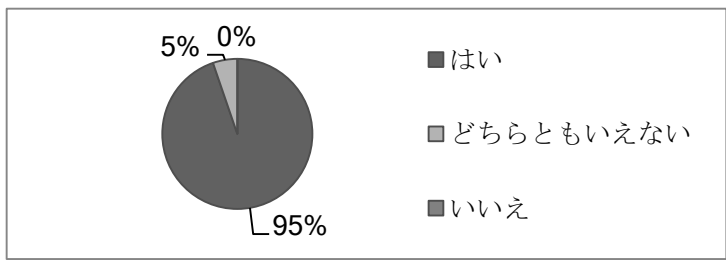
- 苦情に至ったことがないのですが、話をする事で苦情まで至らなかった事はありました。

12. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



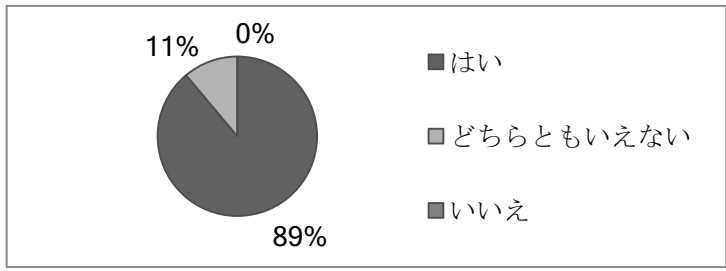
ほとんどの方に「はい」とご回答いただきました。今後もお子さんの気持ちや保護者の皆様のご意見に真摯に対応したいと思います。

13. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか



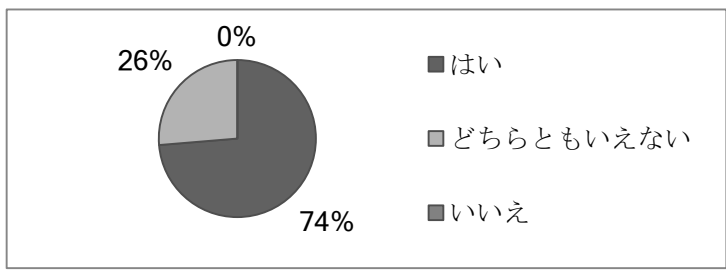
ほとんどの方に「はい」とご回答いただきました。今後も「ワンダーポケット通信」の充実等を検討したいと思います。

14. 個人情報に十分注意しているか



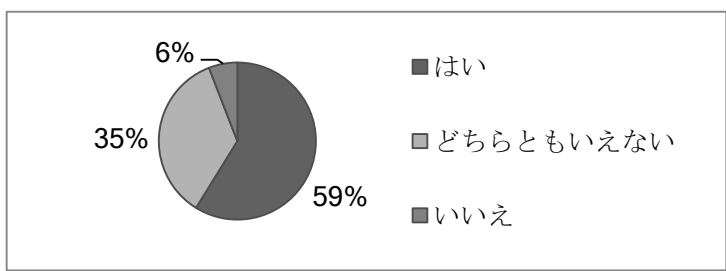
ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。今後も、個人情報の取り扱いには十分注意していきたいと思っています。

15. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



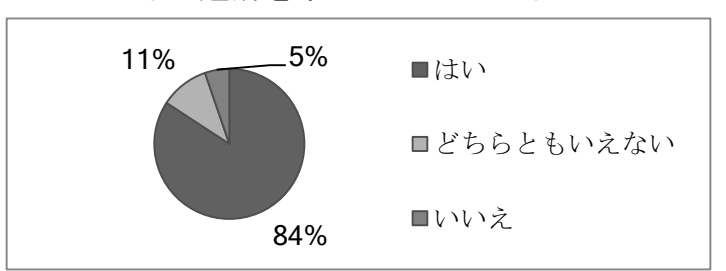
「どちらともいえない」のご回答をやや多くいただきました。ワンダーポケットのマニュアル等整備し、保護者の皆様に周知していただくよう努めていきたいと思っています。

16. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか



「どちらともいえない」の回答を多くいただきました。職員の訓練はワンダーポケットでも行なっていますが、お子さんと一緒に訓練したことはありません。個別療育を目的に来ていただいているので、お子さんも訓練に参加していただくかどうかは今後も検討していきたいと思っています。

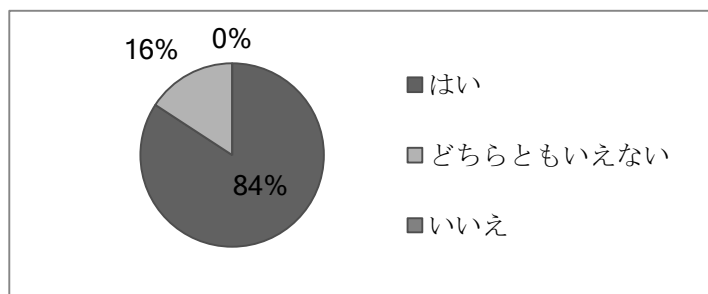
17. 子どもは通所を楽しみにしているか



多くの方から「はい」とご回答いただきました。通所を楽しみにしていないお子さん、どちらともいえないという方がいらっしゃることを受け止めて、楽しみに来ていただけるように工夫していきたいと思っています。

- 学校の授業を楽しみにしていることもあり、早退して機嫌が悪くなる場合もあります。本人は2つとも選びたいと思っているのでしょうか。

18. 事業所の支援に満足しているか



「どちらともいえない」という回答もありました。このことを重く受け止め、よりご満足いただけるよう工夫していきたいと思えます。下記のような嬉しいお言葉もいただきました。

- 他人から大事にされなかった子なので、大事にされる経験から攻撃性が減りました。一定の年齢以上になると、親の愛情では満たされなくなり、とても感謝しています。